

令和5年度第1回愛媛県八幡浜・大洲構想区域地域医療構想  
調整会議の開催結果について

- 1 会議の名称 令和5年度第1回愛媛県八幡浜・大洲構想区域地域医療構想調整会議
- 2 開催日時 令和5年8月21日(月) 19:00~21:00
- 3 開催場所 愛媛県南予地方局八幡浜支局 7階 大会議室
- 4 出席者 委員20名、地域医療構想アドバイザー1名、委員随行者16名、事務局等8名
- 5 傍聴者 4名
- 6 内 容【部分公開(議事(7)非公開)】
  - (1) 講演「国保データベースを用いた医療提供体制の分析について」

(講師 株式会社日本経営 角谷 哲 氏)

(意見) 毎年同じ内容となっているため、去年と比較して変化したことを教えてもらう等、視点を変えた解析を県にお願いしたい。
  - (2) 第8次医療計画に係る各圏域への説明  
第8次愛媛県地域保健医療計画の策定について、県庁医療対策課から資料(2)により説明を行った。
  - (3) 病床機能に係る対応方針の検証等  
県庁医療対策課から資料(3)により説明を行った。
  - (4) 医師の働き方改革について  
県庁医療対策課から資料(4)により説明を行った。
  - (5) 紹介受診重点医療機関に係る協議  
事務局から資料(5)により説明を行った。  
紹介受診重点外来の基準等を満たしている医療機関は3施設(市立八幡浜総合病院、市立大洲病院、及び西予市立西予市民病院)あるが、現在のところ3施設とも紹介受診重点医療機関となる意向がないことを説明し、本地域の実情が大きく変わらない限り再協議不要として委員全員から賛同を得た。
  - (6) 公立病院経営強化プランについて  
八幡浜市及び大洲市から、公立病院経営強化プランの概要について説明を行った。  
(質問・委員A) 患者需要が減る一方で、看護師不足、医師の働き方改革が言われているが、各病院でどれぐらい問題となっているのか。  
(回答・委員B) 医師確保については、診療科ごとに各大学にお願いしている。大学にいる医師に当院に来てもらえるよう、魅力的な病院にしていきたいと思っているが現状は難しい。  
(回答・委員C) 若い医師に、地域医療に関心を持ってもらい勧誘するのは難し

い。地域枠医師は、本来医師が少ないところに医師を派遣するのが目的と思うが、本来の形とは違う方向になっているのではないか。

(質問・委員A) 大洲市にお聞きしたい。急性期は松山圏域等に流れているとの話があったが、今後この地域の急性期はどのようになるか。

(回答・大洲市) 医師不足・高齢化が深刻な状況にあり、救急体制の維持が危ういことは認識している。平成30年度以降は、大洲・喜多地区の救急医療体制の整備について市としてワーキンググループや医療検討会を立ち上げ、開催している。医療従事者不足により、解決策を見出せない状況ではあるが、急性期医療を衰退させるわけにはいかない。今後も、急性期をはじめ地域完結型医療の構築ができるよう、医療機関と協議していきたい。

(7) 地域医療介護総合確保基金事業に係る協議【非公開】

(愛媛県八幡浜・大洲構想区域地域医療構想調整会議事務局)  
八幡浜保健所 企画課 医療対策係  
TEL 0894-22-4111 FAX 0894-22-0631